

S&P 米国株価指数メソドロジーにおける財務の健全性 基準の明確化

ニューヨーク、2025年1月6日：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス（以下、「S&P DJI」という）は、S&P 米国株価指数メソドロジーに関して明確化を行うことを発表しました。お客様からのフィードバックを踏まえ、また透明性の向上を目的として、S&P DJIは、[S&P 米国株価指数メソドロジー](#)における「財務の健全性」セクションについて、用語の使い方が現在のベストプラクティスと整合するよう、記述を明確化します。

今回の明確化はお客様の理解を深めることだけを意図したものであり、現在指数に採用されている銘柄、または今後採用候補となる銘柄の適格性基準に影響を及ぼすものではありません。

見直し後：

財務の健全性：指数ごとの要件

- **S&P トータル・マーケット指数**：財務の健全性に関する要件はない。
- **S&P コンポジット 1500**：継続事業による一般会計原則（GAAP）ベースの純利益が、以下の両方で黒字である必要がある。
 - 直近の四半期、及び
 - 直近の連続 4 四半期の合計

エクイティ不動産投資信託（REIT）：エクイティ不動産投資信託（REIT）の財務の健全性は、継続事業による GAAP ベースの純利益と FFO（Funds From Operations）の両方に基づく。FFO は、エクイティ REIT の分析において一般的に用いられている指標である。

見直し前：

財務の健全性：適格性は指数によって異なる。

- **S&P トータル・マーケット指数**：指数への採用の条件として、財務の健全性に関する要件は設けていない。
- **S&P コンポジット 1500**：直近の四半期及び直近の連続 4 四半期にわたる一般会計原則（GAAP）ベースの利益合計（非継続事業を除く純利益）が黒字であること。エクイティ不動産投資信託（REIT）の財務の健全性は GAAP 利益と FFO（Funds From Operations）の両方に基づく。FFO は、エクイティ REIT の分析において一般的に用いられている指標である。

S&P DJIのウェブサイトに掲載されているS&P 米国株価指数メソドロジーは、今回の明確化を反映するためにアップデートされます。

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、S&P 500®及びダウ・ジョーンズ工業株平均®といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが1884年に初めて指数を発明して以降、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、広範なアセット・クラスをカバーする指数を開発しており、これにより投資家が市場を測定し、売買する方法を定義することが可能となっています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、S&P グローバル (NYSE: SPGI) のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、www.spglobal.com/spdji/enをご覧ください。

詳しい情報については、以下にお問い合わせください：

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス：

index_services@spglobal.com

報道関係のお問い合わせ：

spdji.comms@spglobal.com